

-----1月26日----- 2026年

※ 今週のアウトルック(1/26~1/30)

先週はドル円、クロス円共に木曜日まではレジスタンスブレイクを狙う動きが活発化していましたが、金曜日に日米のレートチェック(介入の準備段階)が行われたとの情報があり、一気に下落しました。

今週は、介入に関する警戒感がさらに強まりそうです。
政府要人などの発言には注意が必要です。

先週のドル円は、木曜日までは160円超えを狙うような動きもあったものの、金曜日にレートチェックの情報が流れると一気に下落しました。
NYタイムではさらに下落して、155円台で週末を迎きました。

今週は介入警戒感がさらに強まりそうです。
しばらくは160円台を狙うような動きは、出てこないようにも思います。

ドル円の予想レンジは、150円~158円です。

ユーロドルは週初めから回復傾向が強まり、金曜日にはレートチェックの情報によりさらに上昇して、1.18台を回復して週末を迎きました。

今週はまだ上昇余地がありそうな気配です。

ユーロ円は週末こそ下落しましたが、185円を一度は超えて186円後半まで達していることから、しばらくはレンジ内の動きとなる可能性が高そうです。

ユーロ円の予想レンジは、182円~186円です。

ポンド円は金曜日に215円付近まで到達したものの、その後一気に212円台まで下降してそのまま週末を迎えてます。

介入に関する状況が落ち着くまで、方向感のない展開が続くかもしれません。

ポンド円の予想レンジは、210円~215円です。

日経225先物はドル円下落などの影響もあり、金曜日には5万2千円台まで下落しています。
今週は、衆議院選挙の予測報道などにも左右されそうです。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。